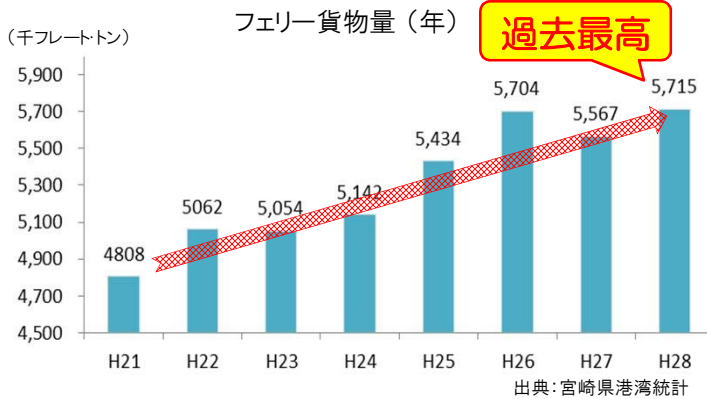


官民連携で加速する『人流拡大・物流効率化』



フェリーの利用状況



官民連携によるカーフェリーの大型化

2022年为目标にカーフェリー新造船を就航させる計画

現況カーフェリーの諸元

トラック	130台
乗用車	85名
旅客定員	690名

大型化へ

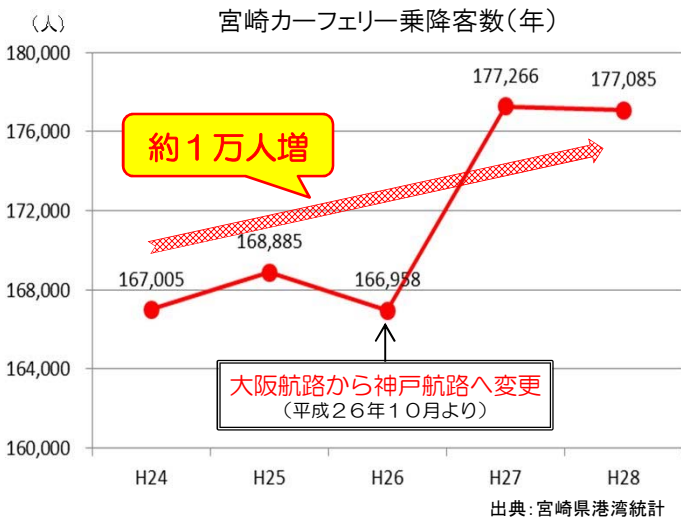
一本県農畜産物の関西以遠へ輸送に大きな役割を担っている

フェリー貨物の約7割が農畜産物(重量ベース)

本県産農畜産物の約1/4に相当

出典:総合交通課資料

- ▶ **トラック積載台数の増加**で、これまで乗せきれなかったトラックの受け入れが可能となり、**トラックドライバーの負担軽減**
- ▶ 都市圏に向け、県産品を更に**安価で大量輸送が可能**
- ▶ **個室増加**で、**多様化する旅行客のニーズに対応**

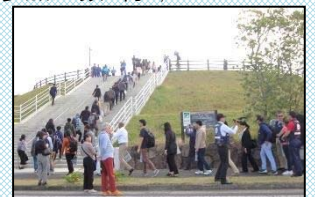


港の安全性向上

一大規模津波防災総合訓練(平成29年11月3日)
宮崎港〔主催:国土交通省 宮崎県 宮崎市〕
参加団体数:145団体 参加人数:約3,000人



国の航空機や船舶による海上訓練(救難、啓開活動)



避難高台への避難訓練には外国人留学生約280人が参加

- ・避難高台完成後の分譲地 **新規契約 3件(約1.8万m²)**
- ・取扱貨物量の増加が期待される